



令和7年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

オープンイノベーション推進企業

三菱電機株式会社

代表執行役 執行役社長 漆間 啓

企業概要

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/>

所在地：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル

設立：1921年

資本金：175,820百万円

従業員：149,134人

事業概要：重電システム、産業メカトロニクス、情報通信システム、電子デバイス、家庭電器などの製造・販売



受賞のポイント

- ①令和3年度から知財を他社連携ツールとして活用し、パートナー企業の技術との掛け算により新たなビジネスの創出を目指す「Open Technology Bank」活動を開始。この推進役として令和4年度に知財戦略部を設置。案件毎に開発部門や営業部門などを巻き込んでプロジェクトチームを編成し、個々の案件を主導。
- ②活動開始から3年間でパートナー候補企業と約400回の面談を行い、新規事業を2件創出したほか、PoC、产学連携、技術ライセンス供与など、社外連携案件を50件以上創出。例えば、プラスチック新法によりリサイクルへの対応が課題となる中、家電リサイクル分野で培った「プラスチック高度選別技術」の異業種製品由来のプラスチック素材への適用可能性を各業界の企業と共同で実証。実証結果を受けて、高度選別装置の販売や導入・活用支援を中心とした「Recycle as a Service」事業を令和7年度より開始。
- ③パートナー企業候補の探索は、営業本部との連携を強化し、相手の課題を把握しつつ実施しているが、ファーストコンタクトは知財部門がとることが特徴。比較的客観的な立ち位置を生かし、円滑な連携を促進している。



「Open Technology Bank」のコンセプト